

11月10日「ふれあい月間 ーいじめや差別をなくそうー」

ちょうど2週間前、運動会がありました。練習そして本番をとおして、桜野小学校の子供たちは大きく成長しました。各学年の演技や競技、応援団、リレー、係活動とそれぞれの役割の中で、自分の力を発揮し、盛り上がりました。今でも、皆さんが頑張った姿が蘇ります。

さて、今月はふれあい月間です。ふれあい月間は1年間に6月、11月、2月の3回あります。皆さんが、楽しい学校生活を送れているか、周りの人からいじめや差別を受けていないか、またそういうことをしている人はいないかどうかを振り返り、よりよい学校生活をしていくことを改めて考えるために、ふれあい月間はあります。

皆さんは、友達とけんかをしたことがあると思います。その時は、友達に対して悪口を言ってしまうことがありますね。すぐにお互いの気持ちを伝え合い、仲直りしてお互いに謝ればいいのですが、それがなかなかできずにいて、友達が困ることや嫌に思うことをわざとやったり、ずっと無視したり、仲間外れにしたり、暴力や暴言で攻め続けたりしてしまったりすることがあります。それは相手が嫌な思いをしてしまうので、「いじめや差別」になります。いじめや差別は相手の心を傷つけ、受けた人は辛い思いを引きずることがあります。ひどくなると立ち直れないこともあります。どんな理由があっても、いじめや差別は絶対にしてはいけません。もし、周りでそういうことをされたり、している人を見たら、注意をしたり近くの大人の人に相談したりして、みんなの力で防いでいきましょう。桜野小の皆さんが明るい笑顔で、楽しく学校生活を送れるよう、自分も友達も大切にしていましましょう。

最後に、今週の13日（木）に研究発表会があります。武蔵野市全体の取組で、武蔵野市や他県から多くの先生方が皆さんの授業を見て話し合いをしに来られます。先生方の勉強の場でもあります。皆さんが頑張って勉強している姿を見ていただきましょう。また、学校に来た他の学校の先生方や教育委員会の皆さんに進んで挨拶をしていきましょう。